

2027 年度

経済学部
高大接続入学試験

【自己推薦型】

【資格・実績評価型】

入学試験要項

本冊子と併せて『特別入試出願手引』も必ず確認してください。

『特別入試出願手引』

<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/special/guide/>



中央大学
CHUO UNIVERSITY

— 記載内容 —

『1』 募集学科・募集人員・過年度試験結果

『2』 出願資格

『3』 試験日程

『4』 出願書類

以下の内容については別冊『特別入試出願手引』を確認してください。

入学試験における注意事項

出願手続

入学検定料の支払い

出願書類における注意事項

入学手続

学費その他納入金

奨学金

—入学試験について—

本要項に記載の入学試験は、文部科学省の定める大学入学者選抜実施要項における「総合型選抜」として実施するものです(アドミッション・ポリシーについては、本学Webサイト：<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/policy/>より確認してください)。

合否は、出願書類(調査書、その他の証明資料および志願者記載資料)や選考方法によって、総合的に判定します。

—高大接続入学試験の趣旨—

高大接続入学試験では、**本学経済学部入学後の学習計画や将来の構想が明確であり、これまでの活動経験を本学部における学びやその後の進路において活用できると自己アピールできる方を求めます。**

そのため、入学後の学習計画や将来の構想を実現するために必要な基礎学力を確認したうえで、学習意欲、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性に基準を置いた選考を行います。また、特に本学部「入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)」に掲げた「求める人材」との整合性を重視します。

※アドミッション・ポリシーについては、本学Webサイトよりご確認ください。

『1』 募集学科・募集人員・過年度試験結果

2027年度より経済学部は経済学科と社会経済学科に再編します。

募集学科	募集人員
経済学科	【自己推薦型】 【資格・実績評価型】 計20名
社会経済学科	

※志望学科は1学科に限ります。

※本入試制度は自由応募制です。他の入試制度や本学他学部、他大学との併願を認めています。

※【自己推薦型】と【資格・実績評価型】の併願はできません。

※経済学部「外国語能力特別入学試験」と併願することは可能ですが、試験日が同一の為、当日の試験はどちらかを選択して受けてください。

〈過年度試験結果〉

※2026年度以前は、経済学科、経済情報システム学科、国際経済学科、公共・環境経済学科として募集しました。

※募集人員は【自己推薦型】【資格・実績評価型】合わせて20名となります。

学科	2026年度				2025年度			
	【自己推薦型】		【資格・実績評価型】		【自己推薦型】		【資格・実績評価型】	
	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
経済学科	17	1	9	3	15	2	10	2
経済情報システム学科	10	4	21	5	4	1	16	5
国際経済学科	10	2	8	2	5	2	11	3
公共・環境経済学科	16	3	5	2	22	2	10	4
計	53	10	43	12	46	7	47	14

【2】出願資格

以下(1)～(3)の全てに該当する者

(1) 2027年3月31日までに、以下①～⑫のいずれかに該当する者(見込み含む)

①高等学校又は中等教育学校を卒業した者

※(3)【資格・実績評価型】④については、「2027年3月31日までに卒業見込みの者」のみ出願を受け付けます。

②特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者

③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(注1)

④外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者(注1)

⑤外国において、文部科学大臣が指定した11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者

⑥文部科学大臣が外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者(注1)

⑦高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者

⑧文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者

⑨文部科学大臣が指定した外国の大学入学資格を保有する者

⑩文部科学大臣が指定した国際的な評価団体の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者

⑪高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した18歳以上の者(注2)

⑫本学の個別入学資格審査において認められた18歳以上の者(注3)

注1:12年未満の課程の場合はさらに文部科学大臣が指定した準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要があります。

注2:2026年度第1回までの実施試験を対象とします。

注3:⑫での出願を希望する場合は、出願期間開始日の1か月前までに入試課(問い合わせフォーム:<https://chuo-admissions.zendesk.com/hc/ja/requests/new>)に問い合わせてください。なお、審査結果の通知には10日ほど日数を要しますので、時間に余裕を持って手続を行ってください。

(2)本学部入学後の学習計画や将来の構想が明確であり、これまでの自身の活動経験を本学部における学びやその後の進路において活用できると自己アピールできる者

(3)以下のいずれかに該当する者

【自己推薦型】

自身が関心や問題意識を持ったテーマに関して、社会・地域と連携した活動(NGO、NPO等の組織における活動を含む)や社会問題に関する研究に主体的に取り組んでいる者

【資格・実績評価型】

①日本商工会議所および各地商工会議所主催簿記検定試験2級以上または公益財団法人全国商業高等学校協会主催簿記実務検定試験1級に合格した者

②情報処理推進機構が実施する基本情報技術者試験または応用情報技術者試験に合格した者

③2024年1月1日から2027年3月31日までに国際バカロレア資格を取得した者または取得見込みの者

④本学経済学部科目等履修生(高校生対象)として、2025年度～2026年度開講の「経済入門」を履修し、A以上の成績を修めた者

※④に関してご不明点がある場合は、経済学部事務室(TEL 042-674-3316)までご連絡ください。

【3】 試験日程

【自己推薦型】・・・2段階選考です。2次選考は、1次選考合格者のみが対象です。

【資格・実績評価型】・・・全ての志願者を対象に試験を実施します(2段階選考ではありません)。

※選考方法は、【自己推薦型】・【資格・実績評価型】によって異なります。

	【自己推薦型】	【資格・実績評価型】
出願期間 (締切日消印有効)	2026年9月30日(水)10:00～10月7日(水)	2026年10月9日(金)10:00～10月16日(金)
1次選考 (書類選考) 合格発表日時	2026年11月13日(金)11:00～ 提出された書類を参考にして総合的に判断します。 ・合格発表は「UCARO」にて行い、試験合否結果通知の郵送は行いません。 ・合否に関する問い合わせには一切応じません。	
受験票取得 開始日時	2026年11月13日(金)11:00～ 受験票の郵送は行いません。各自で印刷し、試験当日に持参してください。 【受験票の取得方法】 「UCARO」にログインし、「受験一覧」で該当する入学試験を選択してください。 「受験票・受験番号照会」の画面に進み、「受験票を印刷する」ボタンをクリックし、画面の案内に従って受験票をA4に印刷してください。 ※印刷できない等の場合は、UCARO・Web出願ヘルプデスク(TEL 03-6634-6494)へ連絡してください。 ※「カナ氏名」等、記載内容に誤りがある場合は入試課(問い合わせフォーム: https://chuo-admissions.zendesk.com/hc/ja/requests/new)へ連絡してください。 但し、出願内容(試験方式・学部・学科)は一切変更できません。	
試験	2026年11月21日(土) 中央大学 多摩キャンパス 9:40集合 ※集合場所の詳細は受験票にてお知らせします。 ※選考の詳細に関する問い合わせ(面接の形式や面接時間等)については、一切応じません。	
	【自己推薦型】 小論文試験、外国語試験、プレゼンテーション審査を参考にして総合的に判断します。 ①筆記試験 「小論文」と「外国語」の筆記試験を実施し、基礎学力と思考力・判断力・表現力を判断します。 【小論文】10:00～11:00 【外国語】11:30～12:30 英語、ドイツ語、フランス語、中国語から1言語選択 ②プレゼンテーション 自身のこれまでの活動経験・活動実績と、本学部に入学後の学習計画や将来の構想について、パワーポイント等のプレゼンテーションソフトウェアもしくはポスターを使用した15分程度のプレゼンテーションを行っていただきます。 会場にはプロジェクター(端子はHDMIかRGB)、ポスター掲示用のマグネットのみ用意します。その他パソコン等プレゼンテーションに必要なもの(変換ケーブル等)は当日持参してください。持参しなかった場合は、一切対応しません。	【資格・実績評価型】 提出された書類、小論文試験、外国語試験、面接審査を参考にして総合的に判断します。 ①筆記試験 「小論文」と「外国語」の筆記試験を実施し、基礎学力と思考力・判断力・表現力を判断します。 【小論文】10:00～11:00 【外国語】11:30～12:30 英語、ドイツ語、フランス語、中国語から1言語選択 ②面接 出願書類をもとに個人面接を実施し、本学部に入学後の学習計画や将来の構想について確認します。
合格発表日時	2026年12月3日(木)11:00～ 合格発表は「UCARO」にて行います(2027年3月31日(水)の23:59まで確認可能)。 ※合格通知書や合格証の発送は行いません。UCAROにログインし、「合否照会」の画面に進み、「合格通知書を印刷する」をクリックすると「合格通知書」のダウンロードができます。また、合否に関する問い合わせには一切応じません。 ※UCAROの合否照会画面、合格通知書、振込用紙等をインターネット上で発信する行為、インターネット上から入手したUCAROの合否照会画面、合格通知書を偽造する行為を固く禁じます。そのような行為をした場合、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。	
入学手続期間	2026年12月3日(木)～12月10日(木) ※入学手続の概要は、『特別入試出願手引』を必ず確認してください。	

受験上の注意

- ①多摩キャンパスの開門時間は8:00です。
- ②試験会場へは公共交通機関を利用し、時間に余裕を持って来校してください。なお、首都圏の主要な公共交通機関に乱れ・遅れが生じ、遅刻しそうな場合は、速やかに経済学部事務室(多摩キャンパス7号館1階 TEL 042-674-3316) または、本学経済学部Webサイトのお問い合わせフォームから連絡してください。
- ③受験票(受験者各自で印刷)・筆記用具・時計は試験当日必ず持参してください。受験票(裏面も含む)には、一切の書き込みを禁止します。試験当日、書き込みのある受験票を持参した場合、不正行為となる場合があります。なお、受験票を忘れた場合は、経済学部事務室まで申し出てください。
- ④昼食は各自で用意してください。ごみは各自で持ち帰ってください。
- ⑤スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末・ウェアラブル端末等の電子通信機器は、試験教室に入る前に電源を切って、かばん等にしまってください。また、アラーム機能がある場合は、音が鳴らないよう設定してください。これらを時計として使用することはできません。
- ⑥生活騒音(航空機、自動車、風雨、空調その他室内設備から生じる音、動物の鳴声、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音等)に対する特別な措置は、原則として行いません。
- ⑦カンニング行為や他の受験者の迷惑となる行為等、監督者が不正行為と判断した場合、本受験は無効とします。また、当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めません。すでに合格していた場合には合格を取り消し、入学していた場合には合格と入学の双方を取り消します。なお、このことによる入学検定料、学費等の返還は一切行いません。不正行為者の在籍(出身)学校や警察に報告・通報します。

【4】 出願書類

出願書類	自己推薦型	資格・実績評価型	☑
高等学校の調査書等	○	○	□
自己推薦書(書式1)	○	○	□
志願者経歴書・活動実績報告書(書式2)	○	○	□
活動実績報告書に記載した事項について、客観的にその事実を証明する資料(各種試験合格証明書、賞状等)	—	○	□
自己推薦書の付属資料(書式3)	○	—	□

<出願書類一覧>

高等学校の調査書等【全員】
・2027年3月卒業見込みの者は第3学年1学期(2学期制の場合は前期)までの調査書(厳封印付き厳封)。 ※2学期制の高等学校や留学などの本人の責に抛らない事由で、第3学年1学期末または前期末までの成績が記載された調査書を提出できない場合、第2学年修了時または直近の成績が記載された調査書を提出してください。 また、<u>調査書備考欄にその旨を必ず記載</u>してください。<u>成績が出た後の追加提出は不要</u>です。 ・海外の高等学校を卒業(見込み)の者は、「卒業(見込み)証明書」および「成績証明書」(第12学年または最終学年を含む3学年分の成績が記載されたもの)を提出すること。 ・卒業するまでに複数の高等学校に在籍した者は、各高等学校の調査書(編入学・海外留学により単位認定を受けたものは単位認定の成績証明書)を提出すること。但し、最終出身高等学校の調査書に全ての成績(または取得単位)が記載されている場合は当該調査書のみで可。 ・卒業から5年以上経過し、調査書の発行ができない場合は、「卒業証明書」を提出すること。 なお、出身(在籍)高校で卒業証明書の発行を行っていない場合は、成績証明書に卒業年月が記載されていれば、卒業証明書の代わりとして受け付けます。 ・大学入学資格検定合格者・高等学校卒業程度認定試験合格(見込み)者は、卒業証明書・調査書の代わりに合格(見込み)成績証明書を提出すること(合格に際して免除科目がある場合でも、免除科目に関する証明書の提出不要)。 ※高等学校卒業程度認定試験は、2026年度第1回までの試験を対象とします。 ・文部科学大臣が指定した外国の大学入学資格で出願する場合、ディプロマ等必要書類を提出すること。
自己推薦書(書式1)【全員】
本学所定用紙を使用し、A4両面印刷したものを提出してください。
志願者経歴書・活動実績報告書(書式2)【全員】
本学所定用紙を使用し、A4両面印刷したものを提出してください。
活動実績報告書に記載した事項について、客観的にその事実を証明する資料(各種試験合格証明書、賞状等)【資格・実績評価型のみ】
本人氏名の部分にマーカーあるいは赤ボールペン(もしくは赤鉛筆)で印を付けてください。やむを得ずコピーを提出する場合、<u>原本証明を受けた書類</u>であれば提出を認めます。「原本証明の作成方法」については『特別入試出願手引』を確認してください。出願資格と関係のない外部検定試験等の資料(日本漢字能力検定合格証明書等)は提出しないでください。資料右上に、赤ボールペン(もしくは赤鉛筆)で資料番号を記載し、「志願者経歴書・活動実績報告書」の資料番号の欄に記入してください。 日商簿記検定試験(CBT 試験)のデジタル合格証については、出身(在籍)学校において、原本証明を行ってください。 本学部科目等履修生の成績証明書については、コピーを提出してください。
自己推薦書の付属資料(書式3)【自己推薦型のみ】
本学所定用紙(A4・片面印刷)を使用し、2ページ以内に収まるように作成し提出してください。 ※作成にあたっては、所定用紙に記載の注意事項を確認してください。